

2026年5月 日光市

国内観光客分析 マーケティングレポート

日光市観光協会 経営企画室
2026年6月作成

注意事項

本レポートでは、一部の箇所で「市観光入込数（実績値）」との比較を行っていますが、人流データと市観光入込数は、算出根拠やデータ性質が根本的に異なるため数値が一致することはありません。
以下の特性および定義の違いにご留意ください。

1. データ特性の相違

・母集団の特性（サンプルの偏り）

人流データは特定のアプリ利用やスマートフォンキャリアの契約者に紐づくため、年代や利用スタイルによる偏りが生じます。一方、市観光入込数は全来訪者数や施設利用の実数を対象としています。

・計測定義の相違

人流データはGPSによる「位置情報」をベースにした動態観測ですが、市観光入込数は宿泊施設や観光施設への「入込数」をカウントしたものです。

・推計値と確定値の違い

人流データは、抽出されたサンプルから全体を予測する「拡大推計」を行っているため、計算ロジックによる誤差が含まれます対して、市観光入込数は原則として各施設の数値積み上げ方式の「確定値」です。

2. 人流データにおける来訪属性の定義

本レポートの人流データでは、以下の定義に基づいて来訪属性を判定しています。

- ・ **旅行者**：自宅から一定以上離れた場所で、同一観光スポットにて同日連続2回以上の位置情報が検知された場合。
- ・ **日帰り客**：夜間（翌日1:00～4:59）に位置情報が最も多く検知されたエリアが、居住地と一致する場合。
- ・ **宿泊客**：夜間（翌日1:00～4:59）に位置情報が最も多く検知されたエリアが居住地と異なる場合。その探知エリアを「宿泊市区町村」と定義

1

日光市全体

主要指標サマリー

入込数
837,939人
前年比 109.4%

日帰り客
562,533人
前年比 109.4%

宿泊客
275,406人
前年比 109.4%

宿泊率
32.9%
前年比 109.4%

平日・休日／曜日別来訪者数

曜日タイプ	来訪者数	1日あたり来訪者数	前年同期比
平日	354,243	19,680.2	1.0%
土曜日	173,451	34,690.2	33.1%
日祝日	310,213	38,776.6	-0.2%

前後周遊スポット

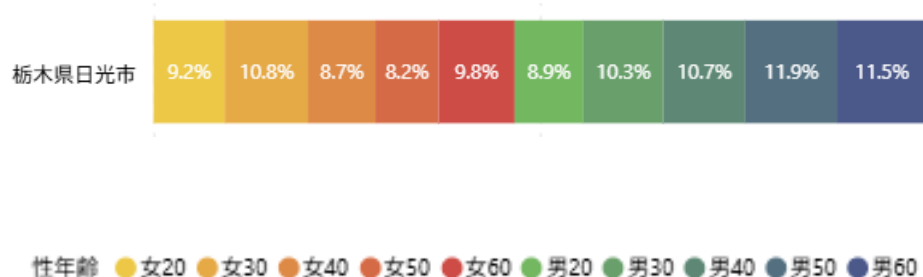
周遊パターン	周遊者数	前年同期比
日光東照宮 ⇄ 二社一寺近辺（宿泊）	184,204	56.8%
日光山輪王寺 ⇄ 二社一寺近辺（宿泊）	102,523	37.5%
日光山輪王寺 ⇄ 日光東照宮	65,727	19.6%
鬼怒川温泉エリア ⇄ 二社一寺近辺（宿泊）	28,030	15.5%
日光二荒山神社 ⇄ 二社一寺近辺（宿泊）	27,359	30.1%
東武ワールドスクウェア ⇄ 鬼怒川温泉エリア	24,151	21.5%
日光二荒山神社 ⇄ 日光東照宮	21,621	12.5%
華嚴滝観瀑台 ⇄ 二社一寺近辺（宿泊）	18,658	14.8%
道の駅日光日光街道ニコニコ本陣 ⇄ 鬼怒川温泉エ...	14,653	18.7%
道の駅日光日光街道ニコニコ本陣 ⇄ 二社一寺近辺...	11,921	56.5%

1 日光市全体

発地ランキング

発地（都道府県）	来訪者数	構成比	前年同期比
栃木県	133,497	15.93%	10.8%
埼玉県	126,603	15.11%	9.3%
東京都	121,108	14.45%	12.2%
神奈川県	90,610	10.81%	5.9%
千葉県	71,510	8.53%	-2.2%
茨城県	50,677	6.05%	14.3%
群馬県	32,052	3.83%	24.4%
大阪府	19,162	2.29%	36.2%
福島県	18,498	2.21%	-4.9%
宮城県	18,073	2.16%	31.0%

属性別構成



分析レポート

- ・**全体概況**：入込数は839,939人（前年比109.4%）と伸長した。日帰り客が562,533人(前年同期比109.4%)、宿泊客が275,406人(前年同期比109.4%)とともにバランスよく成長している。
- ・**周遊分析**：「日光東照宮⇄二社一寺近辺（宿泊）」が184,204人（同56.8%増）と突出。二社一寺周辺での宿泊を伴う回遊が市全体の観光消費を支えている。
- ・**発地分析**：上位3都県（栃木・埼玉・東京）で約半数を占め、神奈川・千葉を含む1都3県では約68%に達する。アクセスの良さを活かした首都圏からの安定的な集客がある。
- ・**属性分析**：男女比では男性がやや高く、特に50代から60代の男性が主要なボリュームゾーンを形成。安定した支持層である中高年男性に加え、今後はSNS発信力の高い若年層の取り込みがさらなる成長の鍵。

2

日光エリア（日光東照宮・日光山輪王寺・日光二荒山神社）

主要指標サマリー

入込数
510,351人
前年比 117.1%

日帰り客
376,187人
前年比 116.4%

宿泊客
134,164人
前年比 119.1%

宿泊率
35.7%
前年比 102.4%

平日・休日／曜日別来訪者数

曜日タイプ	来訪者数	1日あたり来訪者数
平日	198,121	11,006.7
土曜日	106,977	21,395.4
日祝日	205,243	25,655.4

前後周遊スポット

周遊先スポット	直前の周遊	直後の周遊	合計
鬼怒川温泉エリア	25,596	24,780	50,376
華厳滝観瀑台	12,597	15,048	27,645
道の駅日光日光街道ニコニコ本陣	4,268	12,412	16,680
奥日光湯元温泉エリア	6,791	6,900	13,691
宇都宮駅	2,015	5,384	7,399
東武ワールドスクウェア	1,273	2,374	3,647
大笹牧場	1,039	2,292	3,331
川治温泉エリア	1,636	1,554	3,190
戦場ヶ原展望台	1,269	1,238	2,507
大谷資料館	553	1,934	2,487

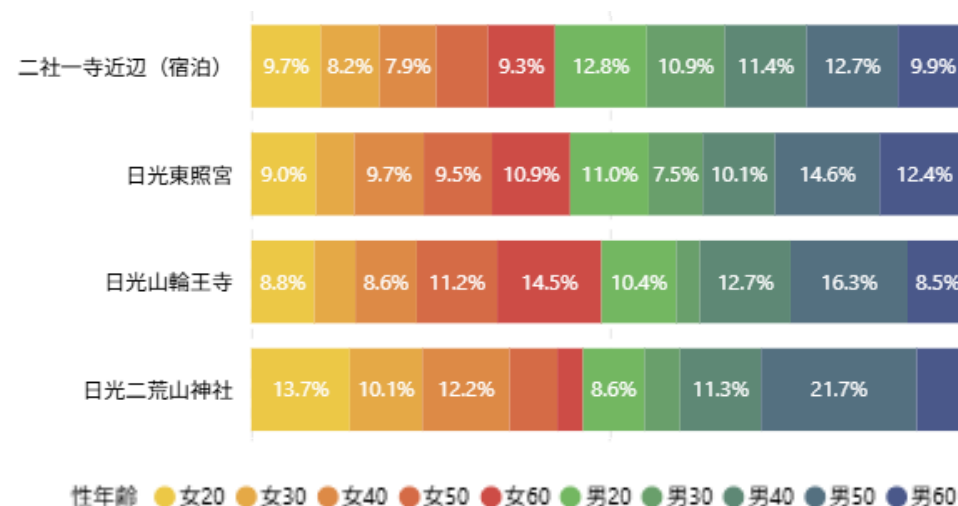
2

日光エリア（日光東照宮・日光山輪王寺・日光二荒山神社）

発地ランキング

発地	来訪者数	シェア
東京都	66,080	12.95%
神奈川県	62,101	12.17%
埼玉県	49,353	9.67%
栃木県	42,434	8.31%
千葉県	32,242	6.32%
茨城県	23,588	4.62%
大阪府	22,636	4.44%
愛知県	20,541	4.02%
静岡県	16,353	3.20%
宮城県	13,977	2.74%

属性別構成



分析レポート

- ・ **エリア概況**：入込数は510,351人（前年比117.1%）と大幅に増加。日帰り客が376,187人（前年比116.4%）、宿泊客が134,164人（119.1%）と共に伸長し、宿泊率も35.7%と極めて好調に推移している。
- ・ **周遊分析**：鬼怒川温泉エリアとの周遊が合計50,376人と最多で、華嚴滝（27,645人）、道の駅日光（16,680人）が続く。当エリアを中核とした周遊動線が最も活発であり、日光市観光における強力なハブ拠点として機能している。
- ・ **発地分析**：東京（14.0%）、神奈川（12.2%）、埼玉（9.7%）がトップ3を占めており、栃木県内の集客を上回った。
- ・ **属性分析**：全体として中高年男性が牽引する構造だが、日光二荒山神社では「女20代（13.7%）」、日光山輪王寺では「女60代（14.5%）」の比率が高かった。

3

奥日光エリア

(華嚴滝観瀑台・明智平ロープウェイ展望台・戦場ヶ原展望台・中禅寺湖展望台・湯元温泉)

主要指標サマリー

入込数
153,502人
前年比 98.4%

日帰り客
103,084人
前年比 103.6%

宿泊客
50,418人
前年比 89.2%

宿泊率
48.9%
前年比
86.1%

平日・休日／曜日別来訪者数

曜日タイプ	来訪者数	1日あたり来訪者数
平日	66,783	3,710.2
土曜日	33,901	6,780.2
日祝日	52,821	6,602.6

前後周遊スポット

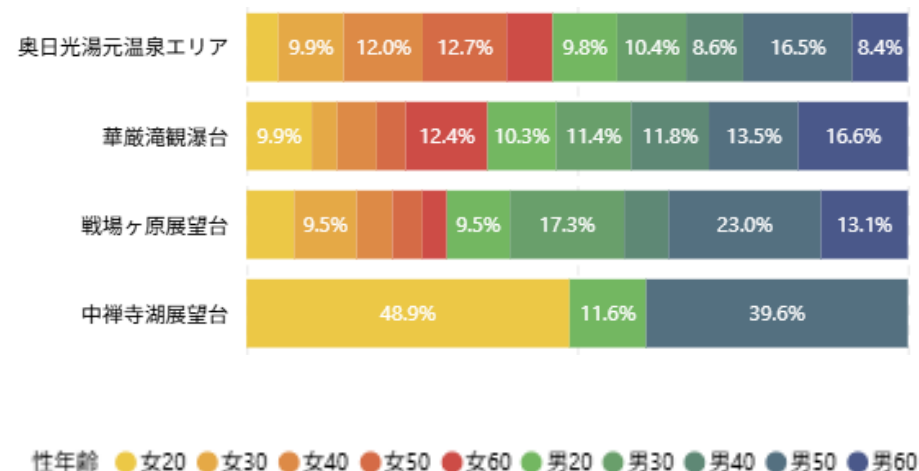
周遊先スポット	直前の周遊	直後の周遊	合計
二社一寺近辺（宿泊）	15,375	14,734	30,109
鬼怒川温泉エリア	4,503	4,644	9,147
日光山輪王寺	2,755	3,499	6,254
日光東照宮	3,973	1,985	5,958
道の駅日光日光街道ニコニコ本陣	1,669	4,123	5,792
日光江戸村	1,000	1,290	2,290
大笹牧場	782	1,081	1,863
日光二荒山神社	1,130	658	1,788
日光だいや川公園	623	531	1,154
あしかがフラワーパーク	561	497	1,058

3 奥日光エリア (華厳滝観瀑台・明智平ロープウェイ展望台・戦場ヶ原展望台・中禅寺湖展望台・湯元温泉)

発地ランキング

発地	来訪者数	シェア
埼玉県	23,946	15.60%
栃木県	23,404	15.25%
神奈川県	23,201	15.11%
東京都	20,220	13.17%
千葉県	11,140	7.26%
茨城県	9,083	5.92%
群馬県	7,443	4.85%
大阪府	3,948	2.57%
愛知県	2,902	1.89%
静岡県	2,671	1.74%

属性別構成



分析レポート

- ・**エリア概況**：入込数は153,502人（前年比98.4%）と微減。日帰り客が103,084人（同103.6%）と好調な一方、宿泊客は50,418人（同89.2%）と前年を下回り、宿泊率は48.9%となった。
- ・**周遊分析**：「二社一寺近辺（宿泊）」とのセットが約30,109人で最多。日光エリアで宿泊し、翌日に奥日光へ足を伸ばす動線が定着している。次いで鬼怒川温泉（9,147）への周遊が続いた。
- ・**発地分析**：埼玉県が23,946人（シェア15.6%）でトップとなり、栃木県内（15.25%）、神奈川県（15.1%）、東京都（13.2%）が僅差で続く。また、上位4都県で約6割を占める。
- ・**属性分析**：全体的に中高年男性が目立つが、中禅寺湖展望台では女20代が48.9%と約半数を占める結果に。戦場ヶ原（男40代23.0%）など、スポットごとに明確なターゲット層の違いが見られた。

4

鬼怒川・川治エリア (日光江戸村・東武ワールドスクウェア・龍王峡駅・鬼怒川温泉・川治温泉)

主要指標サマリー

入込数
508,713人
前年比 108.9%

日帰り客
299,766人
前年比 106.8%

宿泊客
208,947人
前年比 112.0%

宿泊率
69.7%
前年比
104.8%

平日・休日／曜日別来訪者数

曜日タイプ	来訪者数	1日あたり来訪者数
平日	226,133	12,562.9
土曜日	102,780	20,556.0
日祝日	179,782	22,472.8

前後周遊スポット

周遊先スポット	直前の周遊	直後の周遊	合計
二社一寺近辺（宿泊）	19,509	14,985	34,494
道の駅日光日光街道ニコニコ本陣	9,099	9,574	18,673
日光東照宮	5,772	7,468	13,240
日光山輪王寺	3,928	5,861	9,789
道の駅湧水の郷しおや	3,885	5,329	9,214
華嚴滝観瀑台	4,282	3,972	8,254
湯西川温泉エリア	3,774	4,142	7,916
塩原温泉エリア	3,558	3,523	7,081
あしかがフラワーパーク	4,520	1,408	5,928
道の駅うつのみやろまんちっく村	1,765	2,775	4,540

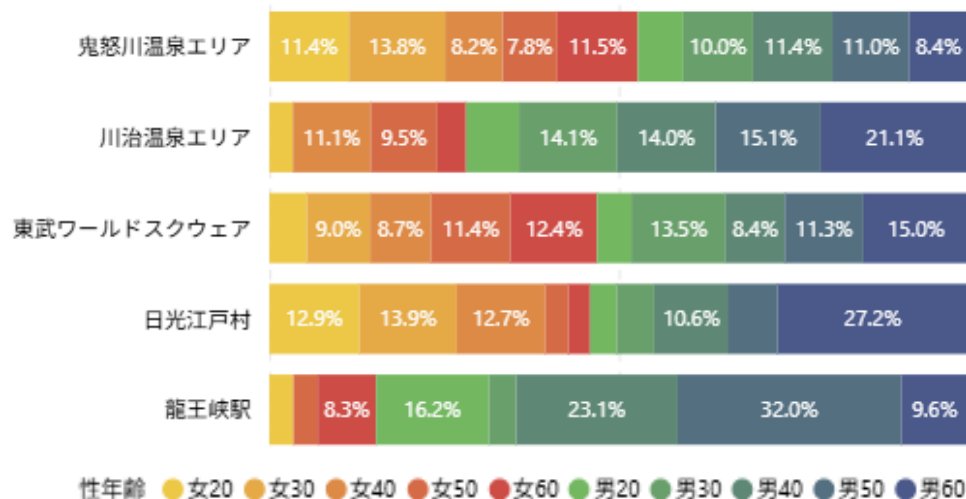
4

鬼怒川・川治エリア (日光江戸村・東武ワールドスクウェア・龍王峡駅・鬼怒川温泉・川治温泉)

発地ランキング

発地（都道府県）	来訪者数	構成比
埼玉県	84,263	16.6%
東京都	84,175	16.5%
栃木県	63,187	12.4%
神奈川県	55,514	10.9%
千葉県	49,407	9.7%
茨城県	27,076	5.3%
群馬県	17,914	3.5%
福島県	11,822	2.3%
大阪府	11,777	2.3%
宮城県	11,692	2.3%

属性別構成



分析レポート

- ・ **エリア概況**：入込数は508,713人（前年比108.9%）と好調。特に宿泊客が208,947人（同112.0%）と大きく伸長しており、宿泊率も69.7%と極めて高く、日光市全体の宿泊需要を牽引している。
- ・ **周遊分析**：「二社一寺近辺（宿泊）」とのセットが34,494人で最多。次いで、道の駅日光18,673人、日光東照宮13,240人が続く。世界遺産エリアと当エリアを結ぶ広域回遊が定番となっている。
- ・ **発地分析**：埼玉県が84,263人（シェア16.6%）でトップ。東京都が16.5%で2位、栃木県内が12.4%で3位となった。神奈川・千葉を含む1都3県で全体の半分以上を占める安定した首都圏集客。
- ・ **属性分析**：施設ごとに差があり、東武ワールドスクウェアや日光江戸村では20代・30代女性（22.7%～26.8%）の若年女性、龍王峡では50代男性（32.0%）の比率が高く、明確に分かれている。

5

湯西川・川俣・奥鬼怒エリア（湯西川温泉）

主要指標サマリー

入込数
45,531人
前年比 81.9%

日帰り客
26,431人
前年比 82.0%

宿泊客
19,100人
前年比 81.7%

宿泊率
72.3%
前年比
99.6%

平日・休日／曜日別来訪者数

曜日タイプ	来訪者数	1日あたり来訪者数
平日	18,786	1,043.7
土曜日	9,699	1,939.8
日祝日	17,050	2,131.3

前後周遊スポット

周遊先スポット	直前の周遊	直後の周遊	合計
鬼怒川温泉エリア	2,407	2,334	4,741
道の駅日光日光街道ニコニコ本陣	458	1,219	1,677
塩原温泉エリア	767	839	1,606
二社一寺近辺（宿泊）	445	1,072	1,517
龍王峡駅	916	599	1,515
道の駅湧水の郷しおや	443	675	1,118
大笹牧場	191	772	963
川治温泉エリア	465	421	886
東武ワールドスクウェア	214	314	528
道の駅うつのみやろまんちっく村	177	273	450

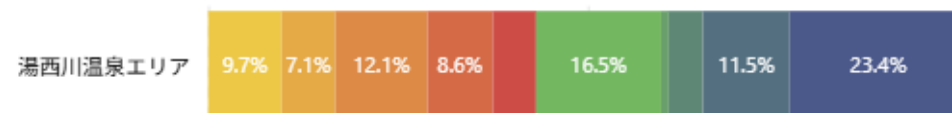
5

湯西川・川俣・奥鬼怒エリア（湯西川温泉）

発地ランキング

発地（都道府県）	来訪者数	構成比
埼玉県	9,076	19.9%
東京都	7,170	15.7%
千葉県	6,034	13.3%
神奈川県	5,801	12.7%
栃木県	5,780	12.7%
茨城県	4,442	9.8%
群馬県	2,034	4.5%
宮城県	1,568	3.4%
新潟県	775	1.7%
山形県	532	1.2%

属性別構成



性年齢 ●女20 ●女30 ●女40 ●女50 ●女60 ●男20 ●男30 ●男40 ●男50 ●男60

分析レポート

- ・**エリア概況**：入込数は45,531人（前年比81.9%）と減少。一方で宿泊客数は19,100人、宿泊率は72.3%と極めて高い水準を維持しており、他エリアと比較して温泉地への「宿泊目的」の来訪割合が高い点が特徴。
- ・**周遊分析**：鬼怒川温泉エリアとの周遊が4,741人で最多。次いで道の駅日光1,677人、塩原温泉1,606人と続く。手前の主要エリアを拠点・中継点として、さらに奥地へと向かう周遊パターンが主流。
- ・**発地分析**：埼玉県が9,076人（シェア19.9%）でトップ、東京（15.7%）で2位、千葉県（13.3%）が3位となり、栃木県内（12.7%）を上回った。アクセスの難しさはあるものの首都圏から強い支持を得ている。
- ・**属性分析**：全体として男性比率が高いものの、単一の性年代では、60代男性（23.4%）が最多。次いで、20代男性（16.5%）、40代女性（12.1%）が続いている。シニア層・若年層が中心の構造である。

6

今市エリア（大笹牧場・日光だいや川公園・道の駅日光街道ニコニコ本陣）

主要指標サマリー

入込数
114,504人
前年比 145.9%

日帰り客
93,533人
前年比 136.9%

宿泊客
20,971人
前年比 206.1%

宿泊率
22.4%
前年比 150.5%

平日・休日／曜日別来訪者数

曜日タイプ	来訪者数	1日あたり来訪者数
平日	40,082	2,226.8
土曜日	24,756	4,951.2
日祝日	49,660	6,207.5

前後周遊スポット

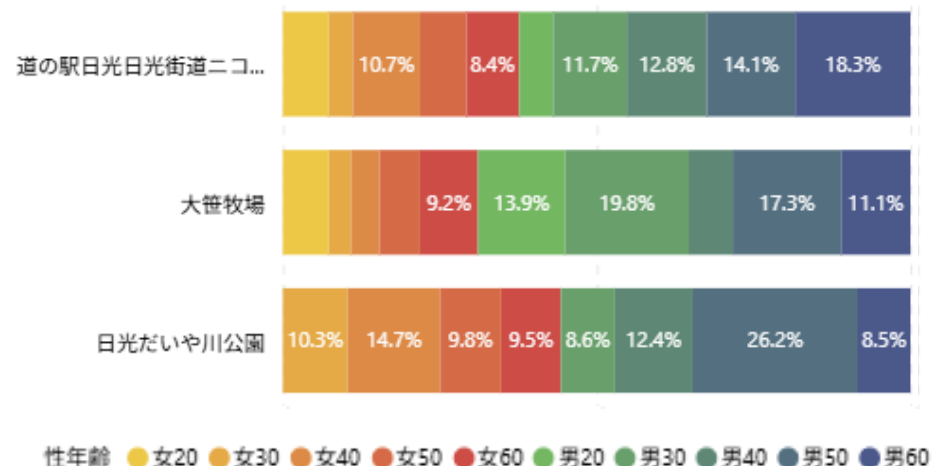
周遊先スポット	直前の周遊	直後の周遊	合計
鬼怒川温泉エリア	9,046	9,045	18,091
二社一寺近辺（宿泊）	11,372	3,900	15,272
奥日光湯元温泉エリア	2,483	1,543	4,026
日光東照宮	1,875	1,025	2,900
湯西川温泉エリア	2,050	649	2,699
塩原温泉エリア	1,257	1,304	2,561
道の駅湧水の郷しおや	1,245	1,065	2,310
道の駅うつのみやろまんちっく村	664	1,575	2,239
川治温泉エリア	972	1,249	2,221
華嚴滝観瀑台	1,652	562	2,214

6 今市エリア（大笹牧場・日光だいや川公園・道の駅日光街道ニコニコ本陣）

発地ランキング

発地（都道府県）	来訪者数	構成比
栃木県	30,565	26.7%
埼玉県	20,276	17.7%
東京都	13,621	11.9%
神奈川県	10,593	9.3%
茨城県	9,961	8.7%
千葉県	8,323	7.3%
群馬県	4,506	3.9%
福島県	2,903	2.5%
宮城県	1,234	1.1%
静岡県	1,225	1.1%

属性別構成



分析レポート

- ・**エリア概況**：入込数は114,504人（前年比145.9%）と大きく伸長。特に宿泊客数は20,971人（同206.1%）と倍増し宿泊率も22.4%（同150.5%）と急伸しており、エリア内での滞在・宿泊需要が爆発的に高まっている。
- ・**周遊分析**：鬼怒川温泉エリアとの周遊が18,091人と最多で、次いで二社一寺近辺（宿泊）が15,272人と続く。主要観光部へ向かう前後のハブ拠点、および中継立ち寄りスポットとして強力に機能している。
- ・**発地分析**：栃木県内からの来訪者が30,565人（シェア26.7%）と最多で、次いで埼玉県（17.7%）、東京（11.9%）の順。地元の根強い支持を基盤としつつ、近隣県からの広域集客も順調に拡大している。
- ・**属性分析**：道の駅日光では、60代男性（18.3%）、だいや川公園では50代男性（26.2%）や30代女性（14.7%）主体のファミリー層、大笹牧場では40代男性（19.8%）の比率が高く、施設ごとの特色が出た。



【ご注意：本資料の転載・複製での利用について】

- 本資料は、一般社団法人日光市観光協会の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当協会までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます、予めご了承ください。
- 本資料は当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客さまの判断で利用してください。



日光市観光協会

一般社団法人日光市観光協会

（本部）

〒321-1261 栃木県日光市今市717-1
道の駅日光 日光街道二コニコ本陣 観光情報館
電話：0288-22-1525 （代表）